

2. 続けて手当を受ける場合

児童の養育状況が変わっていなければ、下記に該当する方を除き、現況届の提出は不要です。

(現況届の提出が必要な方)

- ・配偶者からの暴力等により、住民票の住所地と異なる市区町村で受給している方
- ・お仕事や学校等の事情により、受給者と配偶者・児童の世帯が同一でない方
- ・支給要件児童の戸籍がない方
- ・離婚協議中で配偶者と別居されている方
- ・「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出により、第3子以降多子加算の適用を受けている方のうち、対象の子が学生でない方
- ・その他、市区町村から提出の案内があった方

※ 現況届は、毎年6月1日の状況を把握し、6月分以降の児童手当等を引き続き受ける要件（児童の監督や保護、生計同一関係など）を満たしているかどうかを確認するためのものです。

※ 現況届の提出がない場合には、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

3. 以下の1～7に該当するときは、お住まいの市区町村に届出が必要です。

1. 児童を養育しなくなったことなどにより、**支給対象となる児童がいなくなったとき**
2. 受給者や配偶者、児童の**住所が変わったとき**（他の市区町村や海外への転出を含む）
3. 受給者や配偶者、児童の**氏名が変わったとき**
4. 一緒に児童を養育する**配偶者を有するに至ったとき**、または児童を養育していた**配偶者がいなくなったとき**
5. 受給者の**加入する年金が変わったとき**（受給者が公務員になったときを含む）
6. 国内で児童を養育している者として、海外に住んでいる父母から「**父母指定者**」の指定を受けるとき
7. 大学生年代の子について、「職業等」、「進学先」、「卒業予定時期」、「監護相当・生計費の負担の状況」に変更が生じたとき



南丹市教育委員会
こども家庭センター
こども家庭課
電話0771-68-0028

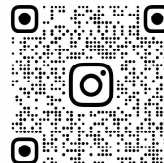
南丹市HP



のびのびなんたん
＜南丹市子育て応援サイト＞



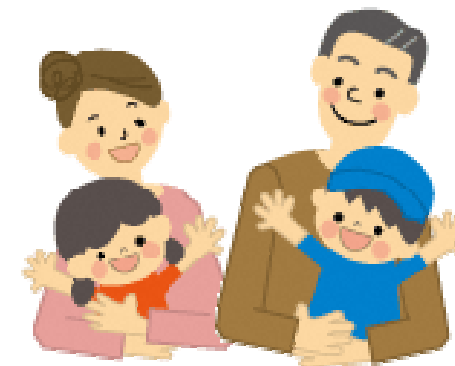
Instagram



SUINANTAN

児童手当制度 のご案内

児童手当は
住所地の市区町村に
申請してね！！



**現況届が
原則提出不要となりました！**

～児童手当について～

1. 支給対象

高校生年代（18歳に達する日以後最初の3月31日まで）までの児童を養育している方

2. 支給額

児童の年齢	児童手当の額 (1人当たり月額)
3歳未満	15,000円 (第3子以降は30,000円)
3歳以上 高校生年代まで	10,000円 (第3子以降は30,000円)

※第3子以降の支給額は、生計費を負担している児童の兄弟等（18歳到達後最初の年度末を経過した後の22歳到達後最初の年度末までの子）を含めお子さんが3人以上いる場合に適用されます。

ただし、第3子以降の加算を受ける場合は、別途「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。

3. 支給時期

原則として、偶数月（8月、10月、12月、2月、4月、6月）にそれぞれの前月分までの手当を支給します。

南丹市での支給日は、10日です。

※支給日が土日祝日の場合は、前営業日となります。

例）6月の支給日には、4～5月分の手当を支給します。

4. 申し出があった方についての学校給食費や保育料などを、南丹市が児童手当等から徴収することが可能です。



児童手当制度では、
以下のルールを適用します！

1. 原則として、児童が**日本国内に住んでいる場合に支給します**（留学のために海外に住んでいて一定の要件を満たす場合は支給対象になります）。
2. 父母が離婚協議中などにより別居している場合は、**児童と同居している方に優先的に支給します**。
3. 父母が海外に住んでいる場合、その父母が、**日本国内で児童を養育している方を指定すれば、その方（父母指定者）に支給します**。
4. 児童を養育している未成年後見人がいる場合は、**その未成年後見人に支給します**。
5. 児童が里親などに委託されている場合や施設に入所している場合は、原則として、**その児童の里親などや施設の設置者に支給します**。



手続の方法は…

1. はじめに行うこと

●認定請求

お子さんが生まれたり、他の市区町村から転入したときは、南丹市に「認定請求書」を提出すること（申請）が必要です（公務員の場合は勤務先に）。南丹市の認定を受ければ、原則として、申請した月の翌月分の手当から支給します。申請はお早めをお願いします。

※ 請求者名義の金融機関の口座番号がわかるものなど、必要に応じて添付書類を提出していただくことがあります。

※ 認定請求書には、請求者等の個人番号の記載が必要です。

「子育てワンストップサービス」について

令和7年6月現在、南丹市では児童手当について子育てワンストップサービスに対応していません。

申請は、出生や転入から15日以内に！

15日特例

児童手当等は、原則、申請した月の翌月分からの支給となります。

ただし、誕生日や転入した日（異動日）が月末に近い場合、申請日が翌月になっても異動日の翌日から15日以内であれば、申請月分から支給します。申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当を受けられなくなりますので、ご注意ください。

1. お子さんが生まれたとき

出生の日の翌日から15日以内に、
南丹市に申請が必要です！

※ 里帰り出産などで、母親が一時的に現住所を離れている場合も、南丹市への申請をお忘れなく！

2. 他の市区町村や海外から転入したとき

転入した日（転出予定日）の翌日から15日以内に南丹市へ申請が必要です！

公務員の場合

公務員の場合は、勤務先から児童手当が支給されます。以下の場合、その翌日から15日以内に南丹市と勤務先に届出・申請をしてください。

- 公務員になった場合
- 退職等により、公務員でなくなった場合
- 公務員ではあるが、勤務先の官署に変更がある場合

※ 申請が遅れると、原則、遅れた月分の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。